

4月20日（土） 第1会場 1F 大ホール（東）

プログラム
1日目

プログラム
2日目

ポ
ス
タ
ー
一
般
演
題

総会・開会の辞

8:45～9:35

特別講演 1

9:40～10:40

栃木県から生まれた Dermatologist と栃木県にきた Dermatologist

座長：奥山 隆平（信州大学）

菅井 順一（菅井皮膚科パークサイドクリニック）

SL1-1 栃木県から生まれた Dermatologist

天谷 雅行（あまがい まさゆき）^{1,2}

¹慶應義塾大学 皮膚科、²理化学研究所 生命医科学研究センター

SL1-2 栃木県にきた Dermatologist

大槻 マミ太郎（おおつき まみたろう）

自治医科大学 副学長

特別講演 2

10:40～11:10

座長：佐伯 秀久（日本医科大学）

SL2 学会発表に際してのコンプライアンスについて

石田 佳之（いしだ よしゆき）

日本製薬工業協会

パネルディスカッション

ファシリテーター：菅井 順一（菅井皮膚科パークサイドクリニック）

パネリスト：佐伯 秀久（日本医科大学）

石田 佳之（日本製薬工業協会）

特別講演 3

11:15～12:15

座長：矢口 均（大泉皮膚科クリニック）

SL3 これからの皮膚科医に期待されること～人口変動、災害頻発下での役割～

松本 吉郎（まつもと きちろう）

公益社団法人日本医師会 会長

ランチョンセミナー 1

12:20~13:20

アトピー性皮膚炎治療の Up To Date

座長：有田 賢（小林皮膚科クリニック）
大塚 篤司（近畿大学）

LS1-1 アトピー性皮膚炎の新たな治療戦略～開業医の視点から考える～

高橋 英俊（たかはし ひでとし）
高木皮膚科診療所（帯広市）

LS1-2 アトピー性皮膚炎の新たな治療戦略～臨床における使い分けを考える～

益田 浩司（ますだ こうじ）
京都府立医科大学 皮膚科

〈共催：日本イーライリリー株式会社〉

シンポジウム 1

13:30~14:30

患者側から望まれている医療

座長：大久保 ゆかり（東京医科大学）
山下 織江（日本医療政策機構）

SY1-1 患者視点で見る日本の乾癬患者を取り巻く現状

奥瀬 正紀（おくせ まさのり）
一般社団法人INSPIRE JAPAN WPD乾癬啓発普及協会

SY1-2 患者から見た乾癬治療の課題とホンネ

添川 雅之（そえかわ まさゆき）^{1,2}
¹日本乾癬患者連合会、²一社）INSPIRE JAPAN WPD

SY1-3 私が乾癬患者として感じてきたこと

角田 洋子（つのだ ようこ）
一般社団法人INSPIRE JAPAN WPD乾癬啓発普及協会

スイーツセミナー 1

14:40~15:40

クリニックでこそ、乾癬の最先端治療

座長：梅澤 慶紀（東京慈恵会医科大学）
尾藤 利憲（びとう皮膚科クリニック）

SS1-1 乾癬バイオ治療における薬剤選択のポイント

五十嵐 敦之（いがらし あつゆき）
いがらし皮膚科東五反田（東京都品川区）

SS1-2 地域医療を担うクリニックでこそ、乾癬バイオ治療を

上出 康二（うえて こうじ）
上出皮膚科クリニック（和歌山市）

〈共催：サンファーマ株式会社〉

シンポジウム 5

15:50~16:50

総合診療科から学ぶ皮膚科への繋がり

座長：森実 真（岡山大学）
村田 哲（村田皮膚科医院）

SY5-1 性感染症の現状と課題～皮膚科医と総合医のクロストーク～

畠山 修司（はたけやま しゅうじ）^{1,2}
¹自治医科大学感染・免疫学講座感染症学、
²自治医科大学附属病院感染症科・総合診療内科

SY5-2 医師の診断の卓越のために

志水 太郎（しみず たろう）
獨協医科大学 総合診療医学

イブニングセミナー 1

16:55~17:55

座長：川村 龍吉（山梨大学）

ES1 再発性の単純疱疹治療におけるセカンドエフォート～PITの標準治療への道～

菅井 順一（すがい じゅんいち）
菅井皮膚科パークサイドクリニック（宇都宮市）

〈共催：マルホ株式会社〉

文化講演

18:00～19:10

座長：松本 吉郎（日本医師会）
馬場 安紀子（馬場医院）

CL-1 北里柴三郎のひととなり
北里 英郎（きたさと ひでろう）
北里柴三郎記念館 館長

CL-2 学問と音楽～旅の歌から学ぶ～
北山 修（きたやま おさむ）
白鷗大学 学長

4月20日（土） 第2会場 2F 大会議室201

プログラム
1日目

プログラム
2日目

一般演題
ボス
スタ
1

ランチョンセミナー 2

12:20～13:20

長期の寛解維持を見据えたアトピー性皮膚炎治療とは

座長：茂木 精一郎（群馬大学）

片桐 一元（獨協医科大学埼玉医療センター）

LS2-1 サイトカインから考えるアトピー性皮膚炎の治療戦略～長期寛解を目指して～

武岡 伸太郎（たけおか しんたろう）

武岡皮膚科クリニック（丸亀市）

LS2-2 長期寛解維持を見据えたアトピー性皮膚炎治療とは

猿渡 浩（さるわたり ひろし）

猿渡ひふ科クリニック（鹿児島市）

〈共催：レオ ファーマ株式会社〉

アフタヌーンセミナー 1

13:30～14:30

アトピー性皮膚炎における効果的な外用療法のために

座長：五十嵐 敦之（いがらし皮膚科東五反田）

猪又 直子（昭和大学）

AS1-1 アトピー性皮膚炎治療：その歴史と早期治療介入の必要性

江藤 隆史（えとう たかふみ）

あたご皮フ科（東京都港区）

AS1-2 アトピー性皮膚炎：長期寛解維持のストラテジー

上出 良一（かみで りょういち）

ひふのクリニック人形町（東京都中央区）

〈共催：大塚製薬株式会社〉

スポンサードシンポジウム 1

14:40~15:40

スペシャリストから学ぶ皮膚レーザー

座長：齊藤 浩（はこのもりクリニック）

SSY1-1 PicoWay：基礎から臨床応用まで

河野 太郎（こうの たろう）

東海大学 形成外科

SSY1-2 開業医が行ってきたレーザー治療

谷田 泰男（たにた やすお）

谷田皮膚科医院（仙台市）

〈共催：シネロン・キャンデラ株式会社〉

シンポジウム 6

15:50~16:50

皮膚科疾患で覚えてたいサイトカイン

座長：小宮根 真弓（自治医科大学）

井川 健（獨協医科大学）

SY6-1 乾癬で覚えておくべき 4 つのサイトカインとその阻害薬 + α

岸本 恵美（きしもと めぐみ）

自治医科大学 皮膚科

SY6-2 アトピー性皮膚炎から見たサイトカインネットワークからの学び

野老 翔雲（ところ しょううん）

獨協医科大学 皮膚科

イブニングセミナー 2

16:55~17:55

アトピー性皮膚炎治療を考える

座長：江藤 隆史（あたご皮フ科）

出光 俊郎（上尾中央総合病院）

ES2-1 アトピー性皮膚炎診療における患者の治療アドヒアランスを高めるコツ

田中 暁生（たなか あきお）

広島大学 皮膚科

ES2-2 病態に基づいたアトピー性皮膚炎治療の分類

菅谷 誠（すがや まこと）

国際医療福祉大学 皮膚科

〈共催：鳥居薬品株式会社〉

4月20日（土） 第3会場 2F 大会議室202

ランチョンセミナー 3

12:20～13:20

座長：橋本 喜夫（旭川厚生病院）

- LS3 赤みを残さない肌を目指したこれからの酒皰治療に活かす漢方
許 郁江（ほう いくえ）
ほう皮フ科クリニック（倉敷市）

〈共催：クラシエ薬品株式会社〉

シンポジウム 2

13:30～14:30

皮膚科で必要な耐性菌情報

座長：石井 則久（国立療養所多磨全生園）
塚田 鏡寿（新小山市市民病院）

- SY2-1 地域における皮膚感染症の現状
三上 万理子（みかみ まりこ）^{1,2,3}、増田 智栄子³、金子 寛²、中南 秀将²
¹横浜西口菅原皮膚科（横浜市）、²東京薬科大学 薬学部 臨床微生物学、
³横浜市皮膚科医会

- SY2-2 日本において皮膚感染症で問題となっているメチシリン耐性黄色ブドウ球菌
中南 秀将（なかみなみ ひでまさ）
東京薬科大学 薬学部 臨床微生物学

スイーツセミナー 2

14:40～15:40

多汗症・酒さ～患者さんのための診療ポイント～

座長：大嶋 雄一郎（愛知医科大学）
相原 良子（あい皮膚科クリニック）

- SS2-1 ラピフォートワイプを使ってみよう！～患者に寄り添う診療を考える～
春日井 親俊（かすがい ちかとし）
かすがい皮膚科（豊田市）

- SS2-2 明日から実践！ 酒さおよび類縁疾患の診断と治療
延山 嘉真（のべやま よしまさ）
東京慈恵会医科大学 皮膚科

〈共催：マルホ株式会社〉

プログラム
1日目

プログラム
2日目

ポ
ー
ス
タ
1
題

シンポジウム 7

15:50～16:50

膠原病と似た皮疹

座長：藤本 学（大阪大学）
川上 民裕（東北医科薬科大学）

SY7-1 膠原病と鑑別を要する疾患～部位から考える～

松下 貴史（まつした たかし）
金沢大学 皮膚科

SY7-2 膠原病かも？よく診る疾患から疑おう

山口 由衣（やまぐち ゆきえ）
横浜市立大学 皮膚科

イブニングセミナー 3

16:55～17:55

New solution for leaving psoriasis behind

座長：伊藤 寿啓（東京慈恵会医科大学第三病院）
今福 信一（福岡大学）

ES3-1 クリニックにおける乾癬治療について

井上 知宏（いのうえ ともひろ）
いのうえ皮膚科（宮崎市）

ES3-2 ケラチノサイトの門番 IL-17 阻害薬について考える

～ビメキズマブが乾癬治療にもたらすもの～
遠藤 幸紀（えんどう こうき）
東京慈恵会医科大学附属柏病院 皮膚科

〈共催：ユーシービージャパン株式会社〉

4月20日（土） 第4会場 3F 中ホール（東）

プログラム
1日目

プログラム
2日目

ポ
ス
タ
ー
演
題

ランチョンセミナー 4

12:20~13:20

汗やにのサイレントハンディキャップに寄り添うために

座長：島田 辰彦（島田ひふ科）

- LS4-1 当院で行う多汗症診療、
特に患者の精神的負荷やにの訴えのある患者の診療について
稲澤 美奈子（いなざわ みなこ）
小杉町クリニック皮膚科形成外科（川崎市）
- LS4-2 ハイブリッド皮膚科における多汗症・腋臭症の治療
エクロックゲルからミラドライまで
花房 崇明（はなふさ たかあき）
千里中央花ふさ皮ふ科（豊中市）

〈共催：科研製薬株式会社〉

アフタヌーンセミナー 2

13:30~14:30

12 歳以上の円形脱毛症患者さん*に対する新しい選択肢のひとつとしてのリットフーロ

*用法及び用量：通常、12 歳以上の小児には、リトレシチニブとして 50mg を 1 日 1 回経口投与する

座長：齊藤 典充（なごみ皮ふ科）

- AS2-1 リトレシチニブへの期待 ～臨床試験での投与経験を中心に～
水芦 政人（みずあし まさと）
りふ皮膚科アレルギー科クリニック（宮城郡）
- AS2-2 12 歳以上の円形脱毛症患者に対するリトレシチニブへの期待
伊藤 泰介（いとう たいすけ）
浜松医科大学 皮膚科

〈共催：ファイザー株式会社〉

スポンサードシンポジウム 2

14:40~15:40

尋常性乾癬治療 名コンビで Pre BIO&almost PASI clear

座長：東山 眞里（日本生命病院）
猿渡 浩（猿渡ひふ科クリニック）

SSY2-1 大学病院でも意義深いオテズラ®とドボベット®フォームによるプレバイオ

鶴田 大輔（つるた だいすけ）
大阪公立大学 皮膚科

SSY2-2 乾癬治療のセカンドエフォート～SDM から見えてくる開業医でも可能な almost PASI clear～

菅井 順一（すがい じゅんいち）
菅井皮膚科パークサイドクリニック（宇都宮市）

〈共催：レオ ファーマ株式会社/協和キリン株式会社/アムジェン株式会社〉

シンポジウム 8

15:50~16:50

ガチで聞きたいワキ汗治療

座長：室田 浩之（長崎大学）
大嶋 雄一郎（愛知医科大学）

SY8-1 笑顔咲く未来を目指して。ラピフォートワイプに込めた想い

角田 大（かくた だい）
マルホ株式会社 プロダクトマーケティング部

SY8-2 原発性腋窩多汗症患者さんの笑顔のためにエクロック®ゲルができること

岩本 藍子（いわもと あいこ）
科研製薬株式会社 医薬営業部マーケティンググループ

SY8-3 最高のワキ汗治療が叶う今、実現するために知りたいホントのところ

藤本 智子（ふじもと ともこ）
池袋西口ふくろう皮膚科クリニック（東京都豊島区）

4月20日（土） 第5会場 1F 小会議室101+102

プログラム
1日目

プログラム
2日目

ポ
ー
ス
タ
ー
演
題

ランチョンセミナー 5

12:20～13:20

座長：室田 浩之（長崎大学）

- LS5 史上最高の手掌多汗症治療をはじめ～叶えるために準備する3つのこと～
藤本 智子（ふじもと ともこ）
池袋西口ふくろう皮膚科クリニック（東京都豊島区）

〈共催：久光製薬株式会社〉

シンポジウム 3

13:30～14:30

- 北関東信越ブロック企画（茨城県） 遺伝性皮膚疾患を見るときに最低限知っておきたいこと
座長：星野 稔（日本臨床皮膚科医会茨城県支部）

- SY3 遺伝性皮膚疾患を見るときに最低限知っておきたいこと
乃村 俊史（のむら としふみ）
筑波大学 皮膚科

スイーツセミナー 3

14:40～15:40

炎症性皮膚疾患診療のポイント

座長：山口 由衣（横浜市立大学）

- SS3-1 炎症性皮膚疾患診療の今～何が変わったのか～
安田 正人（やすだ まさひと）
群馬大学 皮膚科

- SS3-2 膿疱性乾癬（汎発型）の典型例と非典型例
小宮根 真弓（こみね まゆみ）
自治医科大学 皮膚科

〈共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 医薬開発本部〉

シンポジウム 9

15:50～16:50

北関東信越ブロック企画(新潟県) 薬疹のトピックス：重症薬疹の新知見から新規薬剤による薬疹まで

座長：伊藤 薫（伊藤皮膚科クリニック）
佐藤 信之（のぶ皮膚科）

SY9-1 重症薬疹？と思ったら～見逃さないコツと最近のトピックス～

濱 菜摘（はま なつみ）
新潟大学 皮膚科

SY9-2 ここまでわかってここまで進んだ重症薬疹：発症機序から治療まで

阿部 理一郎（あべ りいちろう）
新潟大学 皮膚科

イブニングセミナー 4

16:55～17:55

蕁麻疹診療における皮膚科医のこだわり

座長：福永 淳（大阪医科薬科大学）

ES4-1 刺激誘発型蕁麻疹と特発性蕁麻疹を見極める

千貫 祐子（ちぬき ゆうこ）
島根大学 皮膚科

ES4-2 評価ツール、めげずに使ったその先に知らなかった世界

服部 友保（はっとり ともやす）
はっとり皮膚科医院（高崎市）

〈共催：ノバルティス ファーマ株式会社〉

4月20日（土） 第6会場 1F 小会議室103+104

プログラム
1日目

プログラム
2日目

ポ
ー
ス
タ
ー
演
題

ランチョンセミナー 6

12:20～13:20

ホスラブコナゾールがもたらす新戦略～本当に患者が求める爪白癬治療とは？～

座長：常深 祐一郎（埼玉医科大学）

LS6-1 外用薬からの切り替え治療におけるネイリンの有用性

ークリニカルイナーシャからの脱却を目指してー

南 健（みなみ けん）

南外科泌尿器科 皮膚科（東京都墨田区）

LS6-2 爪白癬に対する早期介入の重要性ー早く治療し健康寿命延伸を目指すー

原田 和俊（はらだ かずとし）

東京医科大学 皮膚科

〈共催：佐藤製薬株式会社/エーザイ株式会社〉

アフタヌーンセミナー 3

13:30～14:30

未来がひろがる乾癬治療を。

座長：多田 弥生（帝京大学）

鳥居 秀嗣（JCHO 東京山手メディカルセンター）

AS3-1 長期処方可能となったソーティクツ治療の可能性 開業医からの期待

高橋 英俊（たかはし ひでとし）

高木皮膚科診療所（帯広市）

AS3-2 ソーティクツの長期有用性と安全性

馬淵 智生（まぶち ともたか）

東海大学 皮膚科

〈共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社〉

勤務医委員会セッション

14:40～16:40

座長：沢田 泰之（東京都立墨東病院）

岡田 寛文（自治医科大学）

HP-1 私が伊那中央病院で勤務を続けている理由

福澤 正男（ふくざわ まさお）

伊那中央病院 皮膚科

HP-2 震災とともに水戸に来て～1 人医長から常勤 5 人態勢への道程～

田口 詩路麻（たぐち しじま）

水戸協同病院 皮膚科

- HP-3 私が栃木県佐野市で勤務医をしている理由（わけ）
田村 政昭（たむら まさあき）
佐野厚生総合病院 皮膚科
- HP-4 私が栃木県小山市にある、新小山市民病院で勤務医をしている理由
塚田 鏡寿（つかだ きょうじゅ）
新小山市民病院 皮膚科
- HP-5 私がここで勤務医をしている理由
伊藤 周作（いとう しゅうさく）
（株）日立製作所日立総合病院 皮膚科
- HP-6 好奇心、探求心を持ち続け、皮膚科医として社会に恩返し
石川 治（いしかわ おさむ）
石井病院 皮膚科
- HP-7 ここに長く勤めていて思う～チーム医療との関わり～
岡田 克之（おかだ かつゆき）
桐生厚生総合病院 皮膚科
- HP-8 私が地方がんセンターで勤務医をしている理由
竹之内 辰也（たけのうち たつや）
新潟県立がんセンター新潟病院 皮膚科

イブニングセミナー 5

16:55～17:55

症状の改善のその先に～乾癬と掌蹠膿疱症の目指すべき治療ゴールとは～

座長：杉浦 一充（藤田医科大学）
河野 通浩（秋田大学）

- ES5-1 乾癬における早期治療の重要性について考える
西田 絵美（にしだ えみ）
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 皮膚科
- ES5-2 “Bio” と “病診連携” が創り出す ミライの掌蹠膿疱症治療を考える
田口 詩路麻（たぐち しじま）
水戸協同病院 皮膚科

〈共催：アッヴィ合同会社〉

4月20日（土） 第7会場 1F 小会議室107+108

ランチョンセミナー 7

12:20～13:20

座長：中川 秀己（東京慈恵会医科大学名誉教授/あたご皮フ科）

LS7 Complexity Landscape を踏まえた現代の乾癬治療戦略

森田 明理（もりた あきみち）

名古屋市立大学 大学院医学研究科 加齢・環境皮膚科

〈共催：セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン株式会社〉

シンポジウム 4

13:30～14:30

北関東信越ブロック企画（群馬県） 三位一体のフットケア

座長：岡田 克之（桐生厚生総合病院）

基調講演 三位一体のフットケア

岡田 克之（おかだ かつゆき）

桐生厚生総合病院 皮膚科

SY4-1 クリニックにおけるフットケア～言いそびれた荷重の一言～

服部 友保（はっとり ともやす）

はっとり皮膚科医院（高崎市）

SY4-2 大学病院のフットケア～その役割を考える～

安田 正人（やすだ まさひと）

群馬大学 皮膚科

SY4-3 一般病院におけるフットケア～多職種連携をめざすものの～

岡田 克之（おかだ かつゆき）

桐生厚生総合病院 皮膚科

プログラム
1日目

プログラム
2日目

一般演題
ボースター1

スイーツセミナー 4

14:40～15:40

もう一歩踏み出すアトピー性皮膚炎の全身治療

座長：安部 正敏（札幌皮膚科クリニック）
日野 亮介（日野皮膚科医院）

SS4-1 アトピー性皮膚炎治療のこれからを考える

天野 博雄（あまの ひろお）
岩手医科大学 皮膚科

SS4-2 中等症～重症アトピー性皮膚炎をリンヴォックでどのようにコントロールするか

茂木 精一郎（もてぎ せいいちろう）
群馬大学 皮膚科

〈共催：アッヴィ合同会社〉

シンポジウム 10

15:50～16:50

北関東信越ブロック企画（長野県） ダーモスコピーの現在・過去・未来

座長：福澤 正男（伊那中央病院）

SY10 ダーモスコピーの現在・過去・未来

古賀 弘志（こが ひろし）
北戸田アルプス皮膚科（戸田市）

イブニングセミナー 6

16:55～17:55

Acne Inflammatory Disease

座長：宮地 良樹（静岡社会健康医学大学院大学/京都大学名誉教授）
山崎 修（島根大学）

ES6-1 炎症を制する者がニキビを制す～ニキビ跡を残さないために先制パンチ！～

野内 伸浩（のうち のぶひろ）
皮膚科 野内クリニック（亀山市）

ES6-2 はじめが肝心！ニキビ治療～デフォルトを変更し瘢痕予防へ～

乃木田 俊辰（のぎた としたつ）
新宿南口皮膚科（東京都新宿区）/東京医科大学 皮膚科

〈共催：サンファーマ株式会社〉